

2023 年度事業報告書

特定非営利活動法人 産業防災研究所

I 事業期間

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

II 事業の成果

2023 年度の前半は、前理事長の死去に伴い 6 年間（2017 年度～2022 年度）休止していた法人の活動を再開するために、新たな役員体制の立ち上げ、事務所移転、法人登記の変更など事務的な手続きを中心に行なった。年度後半には、市民対象事業として、京都大学防災研究所と共同で市民向けの防災ワークショップを開催した。また、地域の防災士会での講演、安全工学会の産業防災研究会への参加を通してネットワークづくりを行なうとともに、JR 西日本あんしん社会財団から「堺泉北地域における企業防災と地域防災をつなぐ支援活動」として活動助成金を獲得するなど、次年度の活動へ向けての準備を進めた。さらに、法人の活動内容に沿う定款に変更するために理事会で検討を行なった（変更手続きは通常総会での承認後）。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1)

(事業名) 大規模な自然災害に伴う産業災害とそれに対する防災に関する社会教育
およびその支援事業

(内 容) 京大防災研が開発した産業防災に関わるロールプレイゲーム (EGNARIA) を用いた
ゲーム型ワークショップ (京大防災研クルーズ研究室と共催)

(実施場所) 羽衣公民館 (パンセ羽衣 3 階)

(実施日時) 2023 年 12 月 9 日 (土) 9:00～12:00

(事業の対象者) 地元住民, 大学生

(参加者数) 16 名

(収 入) 0 円

(支 出) 0 円

(内容の詳細および成果)

本ワークショップは、10 名程度の参加者が危険物を扱う企業、地域行政、地域住民の 3 者に分かれ、それぞれの立場から投資や防災対策を行うロールプレイ型のシミュレーションゲームを行うものであり、確率的に発生する災害に応じて資産を増減させるゲームである。防災対策には資産の一部を使用することになるが、防災レベルが低いと大災害発生時に多くの資産を失うことになる。このゲームを通して、それぞれのステークホルダーの立場での防災対策の重要性を理解することができる。また、ゲーム中の対話を通して、それぞれの立場に対する理解も深まるという優れたゲームである。ゲーム実施後にアンケートやヒアリングにより防災意識の変化を確認したところ、参加者からは、コンビニナートに隣接する地域における防災のあり方に対して非常に理解が高まったとの感想を得るなど、大変好評であった。今後は実際の企業の参加なども働きかけていきたい。



ワークショップの様子

IV 社員総会の開催状況

第1回通常総会

(日時) 2023年5月23日 18:00 から 18:40 (オンライン会議)

(場所) Zoomによるオンライン会議

(社員総数) 14名

(出席者数) 12名 (うち委任状提出者4名)

(内容) 審議事項

(1) NPO法人の再建

2018年5月9日に加藤直三理事長が逝去されて以降、活動を事実上休止していた非営利活動法人「産業防災研究所」を再建したい旨の提案および今後の進め方の説明が青木副理事長よりあり、全出席者の賛同を得た。

(2) 旧理事による理事会報告

4月12日開催の旧理事による理事会の報告があった。

(3) 事業報告

2017年度から2022年度までの6年間の事業報告が資料のとおり示され、了承された。

(4) 収支報告に関する件

2017年度から2022年度までの6年間の収支報告が資料のとおり示され、了承された。

(5) 監査報告の件

監事による監査報告が行われ、了承された。

(6) 新役員に関する件

2023年度からの新役員については、故加藤理事長を除く理事4名および監事は留任し、新たに牧野秀成氏が理事に就任することで全出席者の賛同を得た。

(7) 住所変更 (定款変更) の件

NPO 法人の住所は、総会後に開催される理事会において互選される新理事長の自宅に変更することで了承された。これともなう定款の変更についても了承された。

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会 2023年4月12日

(内容) 審議事項

(1) NPO 法人の再建に向けての今後の進め方について

2018年5月9日に加藤直三理事長が逝去されて以降活動を事実上休止していた産業防災研究所を再建したい旨の提案が青木副理事長よりあり、理事の賛同を得た。また、青木副理事長より今後の進め方が示された。再建にあたって定款の内容についても議論した。

(2) 事業報告に関する件

2017年度から2022年度までの6年間の事業報告が資料のとおり示され、了承された。

(3) 収支報告に関する件

2017年度から2022年度までの6年間の収支報告が資料のとおり示され、了承された。

(4) 新役員に関する件

2023年度からの新役員について議論し、故加藤理事長を除く理事4名および監事は留任の方向で進めること、新たに1名の理事候補を総会までに選出することで合意した。

(5) 住所変更（定款変更）に関する件

NPO 法人の住所は、総会後に開催される理事会において互選される新理事長の自宅に変更することで了承された。これともなう定款を変更する必要がある、これについても総会の議案とすることになった。

第2回理事会 2023年5月23日

(内容) 審議事項

(1) 理事長および副理事長の選出について

総会で承認を得た新しい役員体制における理事長および副理事長を、理事の互選により以下の通り決定した。

理事長： 青木伸一

副理事長： 鈴木博善

第3回理事会 2024年2月28日

(内容) 審議事項

(1) 2023年度の事務手続きおよび事業について

議長（理事長）より、法人の理事および事務所の変更に係る種々の手続きが終了したとの報告があった。また、2023年度に実施した事業について報告があった。

(2) 定款の変更について

議長より、定款の（目的）および（事業）の内容を実情に合わせたものに変更したいとの申し出があった。変更点について議論した結果、今後総会に向けて変更（案）を作成することになった。

(3) 今後の活動について

議長より、来年度に向けて必要な事務作業および活動計画について報告があった。